

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

私は、同志社女子大学の実践的な、直接社会を肌で感じることができる学習に魅力を感じました。また、人数が少なく、教授や学生同士のコミュニケーションがとりやすい環境で学びたいと思い、志望しました。

受験勉強の進め方【1学期】

特に受験は意識せずに学校の授業の予習、復習、共有対策の勉強を行っていました。考査や授業で間違えてしまった問題は、自分が何がわかっていないのかを理解して次は間違えずに解けるようにしていました。

自分の穴を自分で見つけて、教科書や資料集、先生に質問することを通して、自分の穴をうめていくことがとても大切だと思います。

受験勉強の進め方【夏休み】

夏休みは学校の教室へ毎日通いました。同じ教室で勉強している友達からも刺激を受け、自分の勉強に励むことができました。日本史は、間違えたものは資料集で確認したり、教科書に書きこんだりして復習をし、数学は自分の苦手な分野の穴を解いたり、先生に質問に行ったりしていました。また、1日何分と時間を決めて、英単語を毎日勉強していました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

夏休みで基礎固めを行えたので、夏休み以降は傾向をつかむため、同志社女子大学の赤本を解きました。また、同志社女子大学入試対策講座やオープンキャンパスに参加し、入試への準備をはじめたり、自分の勉強内容を見直して、出題傾向に沿った勉強を心掛けました。英語は、英単語に加えて、構文もより重点的に勉強するようにしていました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

受験期は新型コロナウイルスにかからないよう感染症対策を徹底しました。また、自分の勉強時間を確実にするために、スマホは1日で使う時間帯を決め、制限をかけたリ、テレビも控えるようにしていました。勉強を続けても得点があがらないように感じるときは、少し気分転換をしてみるのもありだと思います。

受験生のみなさんへ

受験期間中は勉強を毎日コツコツ続けることがとても大切です。でも、たまに疲れてしまうこともあると思うので、リフレッシュするのもいいと思います。皆さんの努力は必ず結果としてついているので、あきらめず、自分を信じて頑張ってください！応援しています。

